



至誠の泉

甲斐市立双葉中学校
学校だより
発行 校長 佐野 正
令和元年度 第7号
9月19日発行

今年度も、【至誠】…〔真心を尽くす〕本校の校訓【致知】…〔知識を極める〕【鍛錬】…〔心身を強く鍛える〕の精神を学校経営方針の柱として、「チーム双葉中」で生徒、教職員、保護者が一体となって取り組んでいきたいと思ひます。ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

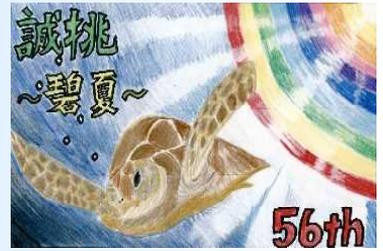
学校教育目標 【主体的に学び、心身ともに健やかに、人間性豊かな生徒の育成】

みんなで創り上げた「第56回誠樹祭」大成功！

9/13（金）、14（土）に、第56回誠樹祭が無事に終わりました。テーマ「碧夏」の元に、全校生徒で誠実にさわやかに、自由な発想で精一杯取り組んで、とても充実した2日間となりました。

当日は、甲斐市教育委員会の柳本博美教育長職務代理者、長田明美教育委員、大澤孝彦民生委員をはじめ、たくさんのご来賓、保護者、地域の方々にご来校いただき、盛大に開催することができました。

開祭式の楽しいオープニングセレモニーから開祭宣言、壁画序幕、学級旗紹介でスタートし、文化部門の幕開けでした。



1学年発表

1年生は、学年劇「ひかりをつなぐ」を発表しました。中学1年生の友だち2人が遊んでいたゲームの世界に迷い込んでしまいました。第二次世界大戦の唯一の上陸戦となった沖縄戦を通して、「命の尊さ」という切なる思いが伝わってきました。



役者も堂々と演技し、パフォーマンス隊も幻想的なダンスで盛り上げていました。最後の合唱も1年生らしく歌い上げ、大道具や音響などを担当した全員の力を結集した学年発表となっていました。



2学年発表

2年生は、学年劇「いっぺんさん」を発表しました。小学生の2人がおばあちゃんから聞いた一度だけ願いを叶えてくれるという「いっぺんさん」という神を探しに出かけます。切なさの中に優しさも溢れる奇跡の物語を熱演していました。



舞台装置や音響、照明などの完成度が高く、役者たちを全員で盛り上げていたので、会場全体が劇の世界に入り込んでいました。学年合唱の「群青」も、素晴らしい発表となりました。



科学部発表

文化部門午前の部の最後に科学部が発表しました。風船の輪をその場で回して空中浮揚をさせたり、色が変わる焼きそばの秘密の発表やペットボトルロケットを発射させました。



どれも科学部でなければできない実験で、バスケット部や希望者の参加型形式で楽しく発表してくれました。なお、10/27（日）11：00頃～双葉ふれあい文化館大ホールで実施する「秋の青少年健全育成双葉地区民大会」でも、科学部の発表があります。地域にも、活動を発表する良い機会だと思います。



吹奏楽部発表

文化部門午後の部のスタートは、吹奏楽部の発表でした。「小さな恋の歌」や「GUTS!」、「キセキ」等のテンポある曲やコンクール曲を、観客と一体となって演奏してくれました。



一人一人がソロ演奏をしてくれた3年生にとっては、これが最後の演奏となりました。3年間の中で、みんなで一つのものを作り上げる喜びや、吹奏楽部でなければ得られない充実感があつたことと思ひます。



今までの貴重な経験をこれからの生活に生かしてほしいと思ひます。

3学年発表



3年生は、学年劇「人間になりたがった猫」を発表しました。魔法使いによって人間に変えられた猫のライオネルが町に出かけ、人々との交流の中で、恋や涙を経験していきます。

人間の温かさ、命や仲間の大切さを教えてくれる夢と感動の物語でした。役者一人一人の演技も素晴らしく、シリアンの屋敷が燃えてしまうところの舞台装置は、すごい迫力でした。さすがは3年生、最高学年だと思いました。



体育部門



誠樹祭2日目の体育部門は、かなり暑くなった天候の中、開催されました。長縄跳びから各学年競技、綱引き、全校ソーラン、リレー、ムカデ競走に、今まで本当に暑い中を一生懸命に練習してきた成果を十分に発揮していました。

来賓や保護者、地域の方々の大観衆のおかげで、生徒たちも気持ちよく活動することができたと思います。暑い中のご来場、たくさんのご声援をありがとうございました。



閉祭式



体育館で行われた閉祭式では、これまでの取組から誠樹祭まで、映像で振り返ることにより、もう一度、その瞬間毎の感動がよみがえり、心に刻むことができました。

生徒会本部を中心に、全校が一つになってメリハリのある時間を作り出すことができて、大成功の誠樹祭フィナーレとなりました。

たくさんのご感動をありがとうございました。誠樹祭を成し遂げたという自信をこれからの生活の土台として、様々なことに挑戦してい

ってほしいと思います。

これからも、地域に開かれた学校として、生徒と職員、保護者や地域の方々と共にチーム双葉中として、生徒の成長に力を注いでいきたいと思ひます。



PTA奉仕作業

8/24(土)から延期して8/31(土)に実施された草刈りを中心としたPTA奉仕作業には、1、2年生の生徒やたくさんのご保護者の方々に参加していただきまして、ありがとうございました。

おかげさまで、きれいな環境の中で、誠樹祭を迎えたり、学習活動ができております。心から感謝申し上げます。

今後とも、生徒が健全に成長していくために、PTA全体で支えていきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。



表彰

荏崎警察署管内中学生防犯弁論大会 優秀賞 3年 武藤 里奈
交通弁論大会 最優秀賞 2年 本田 治輝 (県弁論大会出場)

「チーム双葉中」

生徒445名 教職員45名(含SSC)が 保護者や地域の方々と
「チーム双葉中」として取り組んでいます。

学校住所：〒400-0106 甲斐市岩森1337

電話：0551-28-2019 FAX：0551-28-5689

ホームページ <http://www.city-kai.ed.jp/fchu/> も併せてご覧ください。